



スクールリポート

▶ 学校教育課
☎23-3679

学校生活の
一コマを
紹介



「防災についてみんなで学ぼう!」

親子ふれあい集会

田原中部小学校



●煙体験



●水消火器体験

本校では、秋に行われる親子ふれあい集会で、PTAや市の職員、地域の協力の下、安全をテーマにした体験教室を実施しています。この体験教室は、防災、交通安全、防犯の3つについて毎年ローテーションしており、昨年度は防災体験教室を行いました。

三角巾を使った救急法、災害時の口腔ケア、水消火器体験、煙体験、垂直降下型救助袋体験などのブースを用意し、通学団ごとのグループに分かれ、体験していきました。

煙体験では、煙が充満した部屋の中を、低い姿勢を保ったまま手探りで進みました。「全然見えなくて、どっちに進んでいいかわからなかった」という声があり、火災の怖さを実感したようでした。

また、水消火器体験では、「家や学校にあるのを見たことがあったけど、初めて使った」「消火器の使い方が分かってよかった」と、実際に消火器を使えたことを喜ぶ声が多く聞かれました。

普段経験したことがないことばかりで、子どもたちにとってわくわくしながらの体験となったようでした。いざというときに、こうした経験が生かされ、災害から命を守る行動ができるようになることを願っています。



「かがやき集会」

ぼくの、私の、得意なことを知ってね!

田原東部小学校

本校では、2月に児童会主催の「かがやき集会」が行われます。この集会は、自分の得意なことやがんばっていることを、全校の前で披露する会です。個人でもグループでも、学年問わず出場することができます。事前にエントリーした53名15組が、各自の特技を披露しました。

トップバッターは、和太鼓クラブによる「千本桜」の演奏です。和太鼓の力強い演奏とリズムに合わせた軽快な踊りで、1年間の練習の成果を披露しました。続いて、仲良し2人組による「仲良し跳び」。音楽に合わせてリズムよく縄跳びをしました。他にも、ピアノによる「グレンミラー」「パプリカ」の演奏、DJや音楽部による金管演奏「空も飛べるはず」など、演目も多岐にわたりました。見ている子どもたちも、手拍子をしたり、拍手を送ったりと、とても楽しい時間となりました。

いつもと違う友達のすてきな一面を知ることができるかがやき集会は、本校の子どもたちみんなが心から笑顔になる活動です。



●和太鼓クラブの演奏



●一生懸命演奏する音楽部